

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を 活用した事業の実施状況及びその効果に関する公表資料

単位：円

計画No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
1	愛知県・尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策協力金事業	愛知県の休業協力要請に応じて休業と営業時間短縮に全面的に協力した地元中小事業者に対し協力金を交付し、事業の継続支援を図る。	176,601,718	78,926,000	協力金の交付により、コロナ禍における地元中小企業の事業継続を支援した。
2	尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策協力金事業（理美容業以外）	休業等開始が「愛知県・尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策協力金事業」の期間から外れ、4/19～25までに休業等を開始した地元中小事業者に対し協力金を交付し、事業の継続支援を図る。	1,250,000	1,117,000	協力金の交付により、コロナ禍における地元中小企業の事業継続を支援した。
3	尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策協力金事業（理美容業）	愛知県の休業協力要請期間に自主的に休業に協力した理美容業の事業者に対し協力金を交付し、事業の継続支援を図る。	9,600,000	8,581,000	協力金の交付により、コロナ禍における地元理美容業事業者の事業継続を支援した。
5	小規模企業等補助金事業	新型コロナウイルス感染症予防に努めた小規模企業・中小企業の衛生用品の購入等に補助金を交付し、事業の継続支援を図る。	31,885,590	28,500,000	補助金の交付により、コロナ禍における地元中小企業の事業継続を支援した。
6	新型コロナウイルス感染症対策生活応援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、学校の臨時休校（4・5月）中に、自宅で昼食をとる就学援助世帯に給食費相当分（定額1万円）を支給し、生活の安定を図る。	8,080,000	7,222,000	給付金の交付により、コロナ禍における就学援助世帯の経済的支援を行った。
7	妊産婦マスク配布事業	乳児の補助者と妊婦へのマスク配布を行う。	620,200	108,000	マスク配布により、妊産婦等の感染防止対策を行った。
8	避難所用感染拡大防止用資機材の整備事業	避難所における感染拡大防止用資機材を整備する。	5,968,567	3,858,000	マスク、パーテーションルーム等の整備により、避難所の感染防止対策を行った。
9	医療機関、福祉施設等感染拡大防止用資機材整備事業	医療機関、福祉施設等に配布するためのマスク、消毒液等を確保し、感染拡大防止を図る。	1,990,956	886,000	マスク、消毒液等の整備により、医療機関、福祉施設等の感染防止対策を行った。
10	消防士、保健師等感染拡大防止用資機材整備事業	消防士、保健師をはじめとした職員用のマスク、消毒液、体温計等の資機材を整備し、感染拡大防止を図る。	10,643,932	9,204,000	消防士、保健師等のマスク、消毒液等の整備により、職員の感染防止対策を行った。
11	ひとり親世帯臨時特別給付金事業	児童扶養手当対象者に対して給付金を支給し、ひとり親世帯の生活の安定を図る。	17,264,629	12,750,000	給付金の交付により、コロナ禍におけるひとり親世帯の経済的支援を行った。

計画 No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
12	地域の魅力商品創出事業	新型コロナウイルス感染症終息後に、地域の魅力を市内外へ伝える新商品等の開発・PRを市観光協会へ委託し、事業者の支援及び地域の活性化を図る。	4,895,000	4,375,000	新商品の開発・PR等により、コロナ禍における事業者の支援及び地域の活性化に寄与した。
13	店舗等応援情報誌製作事業	店舗を紹介するクーポン付きの情報誌を製作、配布することで、感染症収束後の地域の活性化を図る。	11,955,900	10,687,000	情報誌の製作、配布により、コロナ禍における事業者の支援及び地域の活性化に寄与した。
14	小・中学校給食費無償化事業	小・中学校の臨時休業に伴い、夏休み期間を短縮し、臨時開校を実施する期間の給食費を無償化し、生活の安定を図る。	25,987,360	23,228,000	給食費の無償化により、コロナ禍における保護者の経済的支援を行った。
15	小・中学校飲料水個別配布	小・中学校の臨時休業に伴い、夏休み期間を短縮し、臨時開校を実施する期間について、熱中症予防の水分補給が適切に行われるよう、各児童生徒に飲料水（毎日1人1本）を配布する。	7,794,318	6,967,000	飲料水の配布により、新型コロナウイルス感染症拡大を原因とした夏休み期間中の臨時開校時における熱中症対策を行った。
16	G I G Aスクール構想	G I G Aスクール構想に基づく1人1台端末を令和5年度の完了目標から前倒し整備する。	245,252,942	220,848,000	G I G Aスクール構想に基づく1人1台端末の整備により、コロナ禍における教育環境の向上に寄与した。
17	市営バスあさび一号の利用券配布	市民の外出支援と地域活性化を図るため、利用券を配布し、市営バス利用を助成する。	1,653,800	1,478,000	バス利用券の配布により、コロナ禍における市民の外出支援と地域の活性化に寄与した。
18	職員リモートワーク環境整備	感染拡大時に、職員が在宅勤務用使用するパソコンを整備する。	451,000	403,000	在宅勤務用パソコンの整備により、職員の感染防止対策を行った。
19	民間学童クラブ等職員応援金	緊急事態宣言の下で開所を続けた民間学童クラブ等に対し、職員の慰労や活動促進のための応援金を給付	1,100,000	983,000	応援金の給付により、コロナ禍における民間学童クラブ等の職員の慰労や活動促進に寄与した。
20	民間保育所等職員応援金	緊急事態宣言の下で開所を続けた民間保育所等に対し、職員の慰労や活動促進のための応援金を給付	1,200,000	1,073,000	応援金の給付により、コロナ禍における民間保育所等の職員の慰労や活動促進に寄与した。
21	私立幼稚園教職員応援金	緊急事態宣言の下で開所を続けた民間幼稚園に対し、職員の慰労や活動促進のための応援金を給付	400,000	358,000	応援金の給付により、コロナ禍における民間幼稚園の職員の慰労や活動促進に寄与した。
22	避難所における感染拡大防止資機材整備	避難所における段ボールベッド等の感染拡大防止資機材を追加整備	1,980,000	885,000	段ボールベッド等の整備により、避難所の感染防止対策を行った。
23	出産特別給付金	感染症の予防に努めながら妊娠期を過ごした保護者及び乳児を支援するため、給付金を支給する。	50,824,429	45,818,000	給付金の給付により、コロナ禍における保護者及び乳幼児の経済的支援を行った。
26	修学旅行バス借上	小学校の修学旅行等の際、車内の密集を緩和するため、公費負担により借上バスを増車する。	3,507,530	3,135,000	乗車バスの増車により、児童の感染防止対策を行った。

計画No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
28	高齢者骨密度測定機器購入	長期の外出自粛で筋力や骨密度が低下した恐れのある高齢者に対して、骨密度測定を行うことで、フレイル予防と介護予防を適切に行い重症化を防ぐ。	2,090,000	1,868,000	骨密度測定器整備により、コロナ禍における高齢者のフレイル予防と介護予防に寄与した。
29	あさひスマイルチケット追加交付	障がいがある方等に対する日常生活支援の強化と地域経済の回復を目的に、市内の登録店舗で利用できる日常生活支援券を対象者に1万円分を追加交付（通常分1万円を2万円分に）する。	21,760,000	19,450,000	日常生活支援券の追加交付により、障がいがある方等に対するコロナ禍における日常生活支援の強化と地域経済の回復に寄与した。
30	民生委員マスク配布等	緊急事態宣言の解除を受け、民生委員・児童委員のひとり暮らし高齢者宅等の訪問活動が再開されるに当たり活動で使用するマスク、携帯用手指消毒液を配布する。	680,031	608,000	マスク配布等により、民生委員の感染防止対策を行った。
31	医療機関等事業継続支援金	感染拡大と収束の反復が予想される中で、感染リスクを負いながら、地域医療を支えている医療機関等を支援し、今後も引き続き地域の医療体制が確保されるよう支援金を交付する。	16,700,000	14,033,000	支援金の交付により、コロナ禍における医療機関の支援及び地域の医療体制確保に寄与した。
32	介護サービス事業所等事業継続支援金	感染拡大と収束の反復が予想される中で、感染リスクを負いながら、地域福祉を支えている介護サービス事業所等を支援し、今後も引き続き地域の介護サービス等の体制が確保されるよう支援金を交付する。	14,100,000	11,709,000	支援金の交付により、コロナ禍における介護サービス事業所等の支援及び地域の介護サービス等の体制確保に寄与した。
34	子どもの学習支援事業委託料	緊急事態宣言の下、子どもの学習支援事業を郵送型に変更し、継続実施したことにより必要となった追加経費を措置する。	297,990	266,000	郵送型での学習支援事業実施により、参加する子ども等の感染防止対策を行った。
35	尾張あさひ苑利用促進事業助成金	感染拡大の影響で利用者が大幅に減少している市の保養センター尾張あさひ苑の認知度向上と利用者増を図るため、尾張あさひ苑が実施する利用促進事業を助成する。	16,208,626	14,899,000	助成金の交付により、コロナ禍における尾張あさひ苑の認知度向上と利用者増の取組を支援した。
36	ふるさと納税返礼品写真撮影	ふるさと納税返礼品の充実による地場製品の消費拡大を図るため、プロカメラマンによる納税返礼品宣伝用写真の撮影費用を公費負担し、ふるさと納税ホームページや返礼品出品事業者のPR、販売促進等に活用する。	300,000	268,000	撮影した写真を活用した返礼品PRにより、コロナ禍における出品事業者支援や販売促進等に寄与した。
37	感染症対応救急車	感染症対応の特殊救急自動車を配備し、感染症の再拡大時に備えるとともに、感染患者搬送後の消毒作業実施に伴う出勤不能時間の短縮を図る。	29,620,970	26,476,000	感染症対応救急車の配備により、感染防止対策及び救急出勤不能時間の短縮に寄与した。

計画 No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
38	ごみ飛散防止資機材	一部地域のごみ集積所に折りたたみ式ごみボックスを整備し、ごみの飛散防止を行うことで、ごみによる感染拡大を防止する。	480,700	430,000	ごみボックスの整備により、地域のごみ集積所における感染防止対策を行った。
39	自宅用らくらく筋トレDVD作成	感染拡大等により公共施設等の利用制限を行う場合でも、自宅で筋力トレーニングを継続することができるよう「らくらく筋トレ体操」のDVDを作成し、高齢者等に配布する。	995,500	890,000	DVDの配布により、コロナ禍に在宅で運動する機会を増やし、高齢者の健康づくりを支援した。
40	公共施設整備（その他公共）	新しい生活様式への対応など、主要公共施設等で感染拡大防止のための施設整備や資機材の備蓄等を行う。	31,843,721	28,463,000	サーモカメラ、消毒液等の整備により、主要公共施設等における感染防止対策を行った。
41	オンライン農政講座	3密を回避した新たなイベント等の開催方法を試行するため、農政講座をオンライン配信により実施する。	198,000	177,000	農政講座のオンライン配信により、受講者の感染防止対策を行った。
42	WEB会議システム導入	感染拡大等により外出等が制限される場合でも、市主催の各種講座や会議等をオンラインで実施することができるようWEB会議システムを導入する。	687,500	615,000	WEB会議システムの導入により、職員等の感染防止対策を行った。
43	リモートワーク資機材整備	会議等による3密の回避や、リモートワークやオンライン会議等への対応を進めるため、タブレット端末等の資機材を整備し、行政分野のデジタル化を推進する。	1,891,609	1,691,000	リモートワーク資機材の整備により、行政分野のデジタル化を推進し、職員等の感染防止対策を行った。
44	にぎわいイベント事業	感染症拡大により、大規模イベントが中止となる中、感染症対策を施した中規模イベントを開催し、新しい生活様式に対応した運営方法を検証するとともに、にぎわい創出を図る。	1,998,700	1,787,000	にぎわいイベントの開催により、新しい生活様式に対応した運営方法を検証するとともに、市内のにぎわい創出に寄与した。
45	新成人の集い感染症対策	令和3年1月の新成人の集いの会場を、3密を回避するため各中学校体育館に変更して開催する。	900,000	805,000	新成人の集いの会場を変更したことにより、参加者の感染防止対策を行った。
46	都市計画窓口システム導入	市役所で対面により提供してきた都市計画情報をインターネット公開し、新しい生活様式への対応を図る。	2,750,000	2,458,000	都市計画情報をインターネット公開することで、市役所へ来庁することなく情報を取得できるようになり、新しい生活様式に対応した。
47	子ども・妊婦等インフルエンザ予防接種費用助成	新型コロナウイルスとインフルエンザが同時に流行する場合を見据え、発熱患者や重症者の発生を抑え、医療機関の負担軽減を図るため、子どもや妊婦等のインフルエンザ予防接種費用の一部を助成する。	23,784,470	21,259,000	助成金の交付等により、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行の抑制及び医療機関の負担軽減に寄与した。

計画 No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
49	学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策のためのマスク等購入支援事業）	市内の小・中学生に対し、マスク等を配布し、感染拡大防止を図る。	2,445,000	1,093,000	マスクの配布等により、小・中学生の感染防止対策を行った。
50	母子保健衛生費補助金（乳幼児健康診査個別実施支援事業）	新型コロナウイルスの感染拡大により、乳幼児健診を集団健診から個別健診へ切替え、感染拡大防止を図る。	373,400	167,000	乳幼児健診の個別化により、感染防止対策を行った。
51	教育支援体制整備事業費補助金	感染症対策で増加する教員の業務を支援するスクールサポートスタッフ等を増員し、配置する。	4,524,758	1,924,000	スクールサポートスタッフ等の増員により、感染症対策で増加する教員の業務支援体制が確保された。
52	学校保健特別対策事業費補助金（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業）	学校の感染症対策等を徹底しながら、子どもたちの学習を保障するために、校長の判断で様々な試みを迅速かつ柔軟に行うことができるよう交付金を交付する。	45,000,000	20,111,000	交付金の交付により、各学校における感染防止対策を支援した。
53	学校臨時休業対策費補助金	学校の臨時休業に伴う学校給食中止により発生した給食物資の発注取消しにより、経済的負担を受けた受注事業者に対し補助を行う。	2,876,535	643,000	補助金の交付により、新型コロナウイルス感染症の拡大により発生した受注事業者の経済的負担を軽減した。
54	障害者総合支援事業費補助金（特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業）	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後デイサービス事業の利用増に対し、給付費を支出する。	29,258	7,000	新型コロナウイルス感染症の拡大による特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後デイサービス事業の利用増に対し、給付費を支出し、市内事業者の経済的支援を行った。
55	障害者総合支援事業費補助金（新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域活動支援センターや日中一時支援事業の受け入れ体制強化等）	地域活動支援センター及び日中一次支援事業の事業所に対し、消毒液・マスク等の感染拡大防止資機材を配布するほか、事業継続支援金を交付し、感染拡大防止と事業所の安定経営を支援する。	1,029,690	232,000	消毒液、マスク等の配布や支援金の交付により、感染防止対策を行うとともに、事業所の安定経営に寄与した。
56	障害者総合支援事業費補助金（新型コロナウイルス感染拡大に伴う「訪問入浴サービス」等体制強化事業）	訪問入浴サービス事業所に対し、消毒液・マスク等の感染拡大防止資機材を配布するほか、事業継続支援金を交付し、感染拡大防止と事業所の安定経営を支援する。	1,358,510	305,000	消毒液、マスク等の配布や支援金の交付により、感染防止対策を行うとともに、事業所の安定経営に寄与した。
58	尾張あさひ苑空調設備改修	市の保養センター尾張あさひ苑の3密対策として、換気を行いながらの冷暖房が可能な空調設備に機能強化することで、感染拡大防止を図る。	23,800,000	23,331,000	空調設備整備により、尾張あさひ苑の感染防止対策を行った。
59	市議会委員会室音響設備改修	委員会室の音響設備を整備し、新しい生活様式に対応した委員会開催を可能とし、3密対策を図る。	12,678,000	12,428,000	音響設備整備により、市議会における感染防止対策を行った。

計画 No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
60	公共施設等消毒作業	感染者が利用した学校その他の施設等で、専門業者による消毒が必要となった場合に消毒作業を委託する。	660,000	590,000	公共施設等の消毒作業により、感染者が利用した施設の感染拡大防止対策を行った。
61	在宅療養者生活支援事業	在宅で療養するコロナウイルス感染者に対し、当面の生活に必要な日用品、食料品など物資を提供し、生活支援を行う。	2,928	2,000	日用品、食料品などの物資の提供により、感染者の生活支援を行った。
62	公共施設等における感染拡大防止資機材整備（3月補正予算分）	消毒液等の消耗品やサーマルカメラ等の備品を各施設に整備し、感染拡大防止を図る。	10,904,024	10,614,000	サーモカメラ、消毒液等の整備により、公共施設等における感染防止対策を行った。
63	公共施設指定管理者支援金	感染症の拡大・収束が予測される期間において、公共施設の管理運営業務を継続する指定管理者を支援する。	2,400,000	2,145,000	支援金の交付により、コロナ禍における指定管理者の経済的支援を行い、公共施設の管理運営業務の継続に寄与した。
64	保育園用務員業務委託事業	感染症対応業務に追われる保育士を支援するため、用務員業務を委託し、感染拡大防止と保育園の安定的な運営を図る。	7,275,840	7,132,000	用務員業務の委託化により、感染症対応業務に追われる保育士を支援し、感染拡大防止と保育園の安定的な運営に寄与した。
65	イベント感染症対策事業	例年開催しているイベント（あさひ健康フェスタ）を新しい生活様式に対応した開催内容とするため、会場を変更し、感染症対策を行う。	2,671,900	2,619,000	イベント会場を変更し、感染防止対策を行った。
66	公共施設等における感染症拡大防止資機材整備（予備費対応分）	防護服やサーマルカメラ等を各施設に整備し、感染拡大防止を図る。	1,690,940	1,511,000	防護服、サーマルカメラ等の整備により、公共施設等における感染防止対策を行った。
67	感染症拡大防止啓発物品製作	市民や事業者等への注意喚起を行い、感染拡大に歯止めをかけることを目的に啓発物品を製作する。	890,760	796,000	懸垂幕、車両マグネット等の啓発物品を製作し、感染拡大防止啓発を行った。
68	小・中学校消毒作業	感染者が利用した学校で、専門業者による消毒が必要となった場合に消毒作業を委託する。	2,145,000	1,917,000	小・中学校の消毒作業により、感染者が利用した施設の感染拡大防止対策を行った。
69	小学校卒業式DVD配布	小学校卒業式の様子をDVDで記録し、保護者の参加を中止することで、会場の3密回避を図る。	543,499	486,000	小学校卒業式の保護者参加を中止し、DVDを作成することで、会場の感染防止対策を行った。
70	市営住宅空き室修繕	雇用先からの解雇等により住宅から退去を余儀なくされるなど、住まいの確保が困難な方に市営住宅を提供するため、空き室の修繕を行う。	1,276,000	1,141,000	市営住宅空き室の修繕を行い、部屋の提供が可能な状態にすることで、コロナ禍における住まいの確保に寄与した。
72	公共施設空調改修工事	公共施設（旭城）の3密対策として、換気を行いながらの冷暖房が可能な空調設備に機能強化することで、感染拡大防止を図る。	1,522,400	1,361,000	空調設備整備により、旭城の感染防止対策を行った。

計画 No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
73	学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業)	学校の感染症対策等を徹底しながら、子どもたちの学習を保障するために、校長の判断で様々な試みを迅速かつ柔軟に行うことができるよう交付金を交付する。	18,000,000	8,825,000	交付金の交付により、各学校における感染防止対策を支援した。
合計			932,294,130	718,922,000	

※この資料は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当事業の実施状況等をまとめたものです。地方創生臨時交付金を充当していない新型コロナウイルス対策事業は含まれません。

※計画Noは、地方創生臨時交付金の交付申請等に当たり策定した実施計画の番号です。計画期間中の内容変更等により欠番となっている番号があります。

個別事業の実施状況及びその成果に関する附属資料

- ※ この資料は、「令和2年度 主要施策成果報告書」より、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業に関する事務事業の実施状況及び成果等の一部を抜粋して掲載しています。
- 決算額及び実施内容等は、当該年度の事務事業ごとの実績であり、交付金事業以外の内容が含まれています。

一般会計

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	12 庁舎管理費	担当課	財産経営課（総務課）
事務事業名	82-0918 市役所庁舎維持管理事業					(予算現額：126,247千円)	
令和2年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	124,552,325	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
（うち繰越）	(0)	0	0	0	28,091,980	96,460,345	
※公共施設整備基金繰入金など							
目的							
来庁者や職員が安全に利用できるよう、適切に庁舎の維持管理をすることにより、良好な環境へ改善を図る。							
実施内容							
○市役所障がい者用駐車場屋根等設置工事（26,686,000円） 障がい者用の駐車場施設を改良するとともに、駐車場及び庁舎正面玄関までの通路に屋根を設置した。							
○市役所サーマルカメラ等設置工事（2,695,000円） 新型コロナウイルス感染症対策として、南庁舎正面玄関、東玄関等にサーマルカメラなどを設置した。							
○市役所北庁舎トイレ改修工事など（7,216,000円） 新型コロナウイルス感染症対策として、大便器の改修、照明スイッチの自動化などを実施した。							
成果及び今後の取組							
市役所障がい者用駐車場屋根等設置工事や市役所北庁舎トイレ改修工事などにより、施設環境の改善を図った。							
今後も、公共施設等総合管理計画に係る個別施設計画などに基づき、また、新型コロナウイルス感染症対策を図りつつ、適切な庁舎の維持管理に努める。							

一般会計

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障害者福祉費	担当課	福祉課
事務事業名	15-0206 日常生活支援券支給事業					(予算現額：53,554千円)	
令和2年度事業費(円)		財源内訳(円)					
決算額	46,078,420	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	46,078,420	
<p>目的</p> <p>個々の困りごとに応じた日常生活支援及び障がい者などの外出のきっかけとするとともに、市内事業所の障がい者への理解促進を図る。また、お住まいの地区の担当民生委員が訪問し、「日常生活支援券」を配布することで、障がい者などの現状の把握や見守りにつなげる。</p> <p>実施内容</p> <p>○8月1日時点で市内在住の非課税で障害者手帳を所持する方（生活保護受給者、施設入所者を除く）に対し、1万円分の「日常生活支援券」を支給した。 また、今年度は新型コロナウイルス感染症対策分として、1万円分を上乗せ支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 2,274人 ・支給者 2,250人（支給率98.9%） ・利用率 96.7% <p><通常分> 支給額 10,000円×2,250人=22,500,000円、実際の利用額 21,766,500円 <コロナ対策分> 支給額 10,000円×2,250人=22,500,000円、実際の利用額 21,760,000円</p> <p>成果及び今後の取組</p> <p>日常生活に必要な日用品やサービスなどの購入時の経済的負担の軽減や外出のきっかけづくり、市内事業者の障がい者に対する理解促進に寄与した。 引き続き、障がい者などが外出しやすいまちづくりを進めるため、本事業を継続していく。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	担当課	こども未来課
事務事業名	13-0906 出産特別給付金給付事業					(予算現額：65,340千円)	
令和2年度事業費(円)		財源内訳(円)					
決算額	46,319,611	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	46,319,611	
<p>目的 新型コロナウイルスの感染予防に努めながら妊娠期を過ごされた母親及び未来を担う子どもたちを支援するため、本市独自の特別の給付措置として、国の特別定額給付金の対象とならない乳児の母親に対して出産特別給付金を支給する。</p> <p>実施内容 ○4月28日以降に出生し、尾張旭市に住民登録された乳児（給付対象乳児）の母親に対して、給付金を支給した。 ・給付対象乳児 461人 ・支給額 46,100,000円（給付対象乳児1人につき10万円）</p> <p>成果及び今後の取組 コロナ禍において妊娠期を過ごされた方の経済的負担を軽減し、安心して過ごすことができるよう支援することができた。 今後も、子育て世代に寄り沿った施策を検討する。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 子ども・子育て支援費	担当課	保育課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：13,920千円)	
令和2年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	11,722,889	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	4,229,000	5,886,000	0	0	1,607,889	
<p>目的 新型コロナウイルスの感染症対策として、公立保育園において必要な消耗品や備品を購入する。 また、市内の民間保育所等及び私立幼稚園に対して感染症対策に必要な経費などを助成する。</p> <p>実施内容 ○公立保育園で使用する消耗品及び備品を購入した。(3,308,004円) 消毒液、飛沫防止パーテーション、おひるねマットなど ○民間保育所等に新型コロナウイルス対策補助金を交付した。(6,814,885円) 指定管理 4園、私立保育園 3園、小規模保育事業所 3園 ○民間保育所等及び私立幼稚園に職員応援金を交付した。(1,600,000円) 指定管理 4園、私立保育園 3園、小規模保育事業所 5園、私立幼稚園 4園</p> <p>成果及び今後の取組 各施設における感染症対策の強化が図られた。 令和3年度についても、感染症対応資機材の整備及び保育継続のための感染症対策の強化を支援する。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	4 母子父子福祉費	担当課	こども課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：18,350千円)	
令和2年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	17,264,629	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	3,000,000	14,264,629	
※新型コロナウイルス感染症対策寄附金							
<p>目的</p> <p>市独自のひとり親世帯臨時特別給付金を支給することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯の生活の安定を図る。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象者 児童扶養手当受給資格認定者（全部支給停止者を含む。） ○支給金額 児童1人につき 20,000円 ○支給実績 受給者598人、対象児童859人、支給額17,180,000円 <p>成果及び今後の取組</p> <p>対象となるひとり親世帯の経済的負担が軽減され、児童の健全育成の支援の一助となった。今後も、ひとり親世帯への負担が軽減されるよう、支援する。</p>							

一般会計

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	7 放課後児童対策費	担当課	こども課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：24,964千円)	
令和2年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	8,374,833	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	706,000	5,927,000	0	0	1,741,833	
<p>目的 新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、学童クラブなどの運営を継続する職員のモチベーションの維持を図るとともに、空気清浄機や消毒液などの配備及び購入に係る費用の助成により、児童クラブ・学童クラブの感染対策に努める。</p> <p>実施内容 ○新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言下においても事業を継続した民間児童福祉施設などにおいて、業務に従事した職員のモチベーションを維持し、活動の促進などを図るための応援金を交付した。 公設民営（3クラブ）：300,000円、民設民営（8クラブ）：800,000円 ○感染拡大防止のために次亜塩素酸空間除菌脱臭機を購入した。 公設公営（6クラブ）：1,102,200円、公設民営（3クラブ）：551,100円 ○民間学童クラブが感染症対策のための備品等購入費や利用料返還金を補助した。 民設民営（9クラブ）：4,599,990円</p> <p>成果及び今後の取組 各施設において職員の意欲向上及び感染拡大防止対策の強化が図られた。 今後も、感染症対策を行いながら必要な支援などを行う。</p>							

一般会計

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費	担当課	産業課
事務事業名	69-0904 小規模企業等振興事業					(予算現額：240,944千円)	
令和2年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	234,291,441	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	183,016,648	51,274,793	
※小規模企業振興資金等貸付預託金元利収入など							
目的							
<p>小規模企業などの振興に取り組み、持続的発展を支援するとともに、地域の活性化や市の発展につなげる。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の事業継続を支援する。</p>							
実施内容							
<p>○小規模企業等補助金(補助率1/2、5万円限度)に安全対策(防犯カメラ設置)を追加した。 交付実績292件(人材育成51件、雇用確保48件、販路拡大156件、安全対策37件)(10,924,907円)</p> <p>○小規模企業等補助金(新型コロナウイルス対策分)(補助率10/10、5万円限度)を新設し、684事業者の感染症予防措置を支援した。(31,885,590円)</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により経営の安定に支障を生じた中小事業者が、セーフティネット保証4・5号及び危機関連保証により、通常とは別枠で融資を受ける際に必要となる認定書を発行(1,257件)し、事業者の資金調達を支援した。</p> <p>○小規模企業振興資金等信用保証料補助金を68事業者に交付した。(6,984,544円)</p>							
成果及び今後の取組							
<p>小規模企業等補助金に安全対策を追加したことで、事業者の安全な操業に寄与できるようになった。また、新設した同補助金(新型コロナウイルス対策分)で事業継続支援及び感染症予防の一助とすることができた。そのほか、事業者が有利な融資を受けられるよう支援することができた。</p> <p>今後も、事業者が事業を継続できる支援を行うとともに、事業者にとって効果的で活用される支援策を検討していく。</p>							

一般会計

款	7 商工費	項	1 商工費	目	4 にぎわい交流費	担当課	産業課
事務事業名	72-0202 市観光促進事業					(予算現額：33,020千円)	
令和2年度事業費(円)		財源内訳(円)					
決算額	32,786,188	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	32,786,188	
<p>目的</p> <p>一般社団法人尾張旭市観光協会を始めとした関係団体との連携により、本市の資源を生かして、まちの魅力向上と交流人口の増加を図る。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者を支援し、地域経済の活性化を図る。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市観光協会に補助金を交付し、おいしい紅茶のまちのPRなどを支援した。(120万円、80万円) <ul style="list-style-type: none"> ・紅茶フェスティバル、国産紅茶グランプリ開催 ・おいしい紅茶の店を巡るスタンプラリーなど ○尾張旭まち案内の運営を市観光協会に委託した。(10,332,100円) <ul style="list-style-type: none"> ・来場者 6,850人(前年度11,247人から4,397人減) ・情報発信(SNSなど) 571回 ○20事業者が紅茶やいちじくを活用した商品開発プロジェクト「旭色」を行った。(4,895,000円) ○市内のお店を掲載した店舗等応援情報誌がんばろMYあさひを発行した。(11,955,900円) <ul style="list-style-type: none"> ・発行回数 3回(秋・冬・春) ・掲載店舗 飲食店を中心に延べ429店 ・配布数 延べ18万部(秋・冬号は市内、春号は市内・瀬戸市・守山区に配布) <p>成果及び今後の取組</p> <p>市観光協会などと連携しながら、おいしい紅茶のまちに関する事業を継続し、市内外へPRした。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者を支援するため、旭色プロジェクトや店舗等応援情報誌の製作を実施し、市内の活性化を図ることができた。</p> <p>今後も、旭色などの取組を継続しつつ、まち案内をにぎわい創出の拠点とし、市観光協会などと連携しながら、まちの魅力向上と交流人口の増加を図っていく。</p>							

一般会計

款	7 商工費	項	1 商工費	目	5 新型コロナウイルス感染症対策協力金事業費	担当課	産業課
事務事業名	61-0104 新型コロナウイルス感染症対策協力金事業					(予算現額：187,453千円)	
令和2年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	187,451,718	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	88,531,000	0	0	98,920,718	
<p>目的 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、愛知県が実施した緊急事態措置に基づく休業協力要請に応じるなどして、令和2年4月17日から令和2年5月6日までの間に、休業又は営業時間を短縮した事業者に対し、協力金を交付し、影響を受けた事業者を支援する。</p> <p>実施内容 ○愛知県・尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策協力金(①) ・休業などの要請に全面的に協力した事業者に対し、1事業者あたり50万円の協力金を交付した。 ・交付件数 353件 176,500,000円 ○尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策協力金 ・休業要請期間開始日に休業が間に合わず、①の協力金の対象外となった事業者と自主的に休業した理容・美容事業者に対し、市独自で協力金を交付した。 ・休業開始日遅延事業者 1事業者あたり25万円 交付件数 5件 1,250,000円 ・理容・美容事業者 1事業者あたり10万円 交付件数 96件 9,600,000円</p> <p>成果及び今後の取組 県による休業要請などに対し、協力していただいた多くの事業者に対し、協力金を交付することで、事業者を支援することができた。 当該事業は一時的なものであるが、今後も事業者の安心な日常生活と経済活動を維持できるよう、支援を行っていく。</p>							

一般会計

款	9 消防費	項	1 消防費	目	4 防災費	担当課	災害対策室（危機管理課）
事務事業名	41-0301 備蓄物資・資機材整備管理事業					(予算現額：20,678千円)	
令和2年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	12,266,171	国庫支出金	県支出金	地方債	その他（※）	一般財源	
（うち繰越）	(0)	0	3,473,000	0	415,000	8,378,171	
※まちづくり応援基金繰入金							
目的							
南海トラフ地震や風水害などの発生に備え、各種資機材などの購入・整備を行い、避難所運営に対応できる体制を整える。							
実施内容							
○マンホールトイレセットの購入（3,988,600円） 旭小学校、渋川小学校及び瑞鳳小学校に設置したマンホールトイレの使用時に必要となるトイレハウス（健常者型・車椅子対応型）と便座を、1校につき5基購入した。							
○防災倉庫の設置工事（1,760,000円） 本地原小学校、白鳳小学校及び瑞鳳小学校に、新型コロナウイルス感染症対策で必要となった備蓄物資・資機材などの備蓄に必要な防災倉庫を、1校につき1棟設置した。							
○備蓄食糧等の購入（4,412,749円） 想定される避難者数の食糧を、5か年計画の5年目（備蓄率100%達成）として購入した。							
成果及び今後の取組							
整備計画に基づき、マンホールトイレセット、防災倉庫及び備蓄食糧等を整備した。 今後は、小中学校の防災倉庫（残り9校分）及びマンホールトイレセット（中学校3校分）を整備する。また、備蓄食糧の更新の際には、保存期間の長い品目への変更やアレルギー対応品目の増加に取組み、有効活用できるよう検討していく。							

一般会計

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	担当課	教育行政課（学校教育課）
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：71,600千円)	
令和2年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	53,584,496	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	20,916,000	0	0	0	32,668,496	
<p>目的 新型コロナウイルス感染症対策を実施することにより、小学校において子どもたちが安心して学校生活を送れるようにする。</p> <p>実施内容 ○消毒液、マスクなどの衛生用品の購入（4,269,518円） ○臨時休業の影響による夏季授業に対応するため、熱中症対策用飲料水の購入（5,197,674円） ○加湿器、非接触型体温計などの購入（3,949,704円） ○モバイルルーターの購入（7,167,600円） ○各校に対して、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援するための交付金の交付（33,000,000円）</p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス感染症対策を講じたことにより、小学校において子どもたちが安心して学校生活を送ることができた。 今後も、国が公表するガイドラインに従い、現状を見ながら必要な新型コロナウイルス感染症対策を実施する。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費	担当課	教育行政課（学校教育課）
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：3,600千円)	
令和2年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	3,507,530	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	3,507,530	
<p>目的 新型コロナウイルス感染症対策を実施することにより、小学校において子どもたちが安心して学校生活を送れるようにする。</p> <p>実施内容 ○バス車内の密集を緩和するため、借上げバスを小学校の修学旅行4台、野外活動3台、社会見学17台を増車した。</p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス感染症対策を講じたことで、バス車内の密集を緩和することができ、子どもたちが安心して修学旅行などに参加できた。 今後も、国が公表するガイドラインに従い、状況を見ながら必要な新型コロナウイルス感染症対策を実施する。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費	担当課	教育行政課（学校教育課）
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業					(予算現額：27,800千円)	
令和2年度事業費（円）		財 源 内 訳 （円）					
決算額	20,455,316	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	7,606,000	0	0	0	12,849,316	
<p>目的 新型コロナウイルス感染症対策を実施することにより、中学校において子どもたちが安心して学校生活を送れるようにする。</p> <p>実施内容 ○消毒液、マスクなどの衛生用品の購入（1,825,830円） ○臨時休業の影響による夏季授業に対応するため、熱中症対策用飲料水の購入（2,596,644円） ○加湿器、非接触型体温計などの購入（1,643,642円） ○モバイルルーターの購入（2,389,200円） ○各校に対して、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援するための交付金の交付（12,000,000円）</p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス感染症対策を講じたことにより、中学校において子どもたちが安心して学校生活を送れることができた。 今後も、国が公表するガイドラインに従い、現状を見ながら必要な新型コロナウイルス感染症対策を実施する。</p>							